

耐薬品データ

■スーパーインジニアリングプラスチック耐薬品

- (1) プラスチックの耐薬品性は使用環境(濃度、温度、時間)により特性が変わりますので、保証するものではありません。
- (2) 記載データはあくまで、参考データとしてご使用下さい。判定が『○』、『○』であっても、使用環境により適さない場合がありますので、必ず実際の使用環境下での評価を確認し、貴社の判断でご使用下さい。
- (3) 記載のない部分『-』は、現在有用なデータが無いか得られないことを示します。

	TI 5013	PEEK	PPS
アセトアルデヒド	○	○	○
アセトン	○	○	○
アニリン	○	○	○
亜硫酸	-	○	○
亜硫酸水素ナトリウム	○	○	○
アンモニア水	○	○	○
イソオクタン	○	○	○
イソプロピルアルコール	○	○	○
イソプロピルエーテル	○	○	○
エチルアルコール	○	○	○
エチレングリコール	○	○	○
エチレンジアミン	×	○	○
塩化アルミニウム	○	○	○
塩化アンモニウム	○	○	○
塩化エチル(クロロエタン)	○	○	○
塩化カリウム	○	○	○
塩化カルシウム	○	○	○
塩化第一鉄	○	○	○
塩化第二鉄	○	○	○
塩化ナトリウム	○	○	○
塩化マグネシウム	○	○	○
塩化メチレン(ジクロロメタン)	-	○	×
塩素ガス	-	○	-
塩素酸ナトリウム	○	○	○
塩素水	-	×	-
オゾン	-	○	○
過酸化水素	-	○	○
過マンガン酸カリウム	○	○	○
ギ酸	△	○	○
キシレン	○	○	○
クエン酸	-	○	○
グリセリン	○	○	○
クレゾール	-	△	○
クロム酸	○	×	△
クロロホルム	○	○	○
ケイ酸ナトリウム	-	○	○
酢酸(濃度10%)	○	○	○
酢酸アミル	○	○	○
酢酸エチル	○	○	○
酢酸鉛	○	○	○
酢酸カリウム	○	○	○
酢酸ブチル	○	○	○
酢酸メチル	○	○	○
酸化亜鉛	-	○	○
次亜塩素酸カルシウム	○	○	○
次亜塩素酸ナトリウム(次亜塩素酸ソーダ)	○	○	○
ジエチルエーテル	○	○	○
ジオキサン	○	○	○
シクロヘキサノール	○	○	○
シクロヘキサン	○	○	○
シクロヘキサン	○	○	○
ジクロロエチレン	○	○	○
ジクロロジフルオロメタン	-	○	○
ジメチルアミン	○	○	○
ジメチルフルムアミド	-	○	○
臭化カリウム	○	○	○
臭化水素	○	○	○
臭化ナトリウム	○	○	○
臭化水素酸(臭酸)	-	○	○
臭素(液体)	-	×	×
臭素水	○	○	○
硝酸	-	○	○
硝酸カリウム	-	○	○
硝酸ナトリウム	-	○	○
硝酸銀	○	○	○

	TI 5013	PEEK	PPS
樟脑(ショウノウ)	-	○	○
シリコーン油	○	○	○
水酸化カリウム水溶液	×	○	○
水酸化ナトリウム水溶液(カセイソーダ)	×	○	○
水酸化マグネシウム水溶液	×	○	○
ステレン	-	○	○
石油エーテル(ベンジン)	○	○	○
タール	○	○	○
炭酸アンモニウム	○	○	○
炭酸カリウム	○	○	○
炭酸水素ナトリウム	○	○	○
炭酸ナトリウム	○	○	○
チオ硫酸ナトリウム	-	○	○
デカライン	-	○	○
テトラクロロエチレン	-	○	○
テトラヒドロフラン	○	○	○
テルベンチン	○	○	○
トリエタノールアミン	×	○	○
トリクロロエチレン	○	○	○
トルエン	○	○	△
ナフタレン	-	○	○
二塩化エチレン	○	○	○
ニクロム酸カリウム	○	○	○
二酸化硫黄	○	○	○
ニトロベンゼン	○	○	○
ニトロメタン	○	○	○
乳酸	○	○	○
尿素	-	○	○
二硫化炭素	-	○	○
濃硫酸	○	×	○
パークロロエチレン	○	○	○
バラフィン	○	○	○
漂白剤	-	○	-
ビリジン	×	○	○
フェノール	-	×	○
フタル酸ブチル	○	○	○
ブチルアミン	○	○	○
ブチレンギコール	-	○	○
フッ化水素酸(フッ酸)	-	△	○
フルフラール	△	○	○
ヘキサン	○	○	○
ヘプタン	○	○	○
ベンジルアルコール	○	○	○
ベンズアルデヒド	○	○	○
ベンゼン	○	○	○
ベンゼンスルフォン酸	×	×	○
ホウ酸	-	○	○
メタノール	-	○	○
メチルエチルケトン	○	○	○
メチルビロリドン	-	○	○
メチルフェニルエーテル	○	○	○
有機洗浄液	-	○	○
四塩化炭素	○	○	○
硫化水素	-	○	○
硫化すず	-	○	○
硫化ナトリウム	○	○	○
硫化ニッケル	-	○	○
硫化マグネシウム	○	○	○
硫酸	○	○	○
硫酸亜鉛	-	○	○
硫酸アルミニウム	○	○	○
硫酸カリウム	○	○	○
硫酸ナトリウム	○	○	○
リン酸	○	○	○

上記データは耐ストレスクラッキング特性を示すものではありません。外的応力下でご使用される場合は、ご注意願います。

データは23°C、24H浸漬での判定です。

○ : ほとんど影響なし
○ : 条件により使用可
△ : 使わない方が良い
× : 使用不可